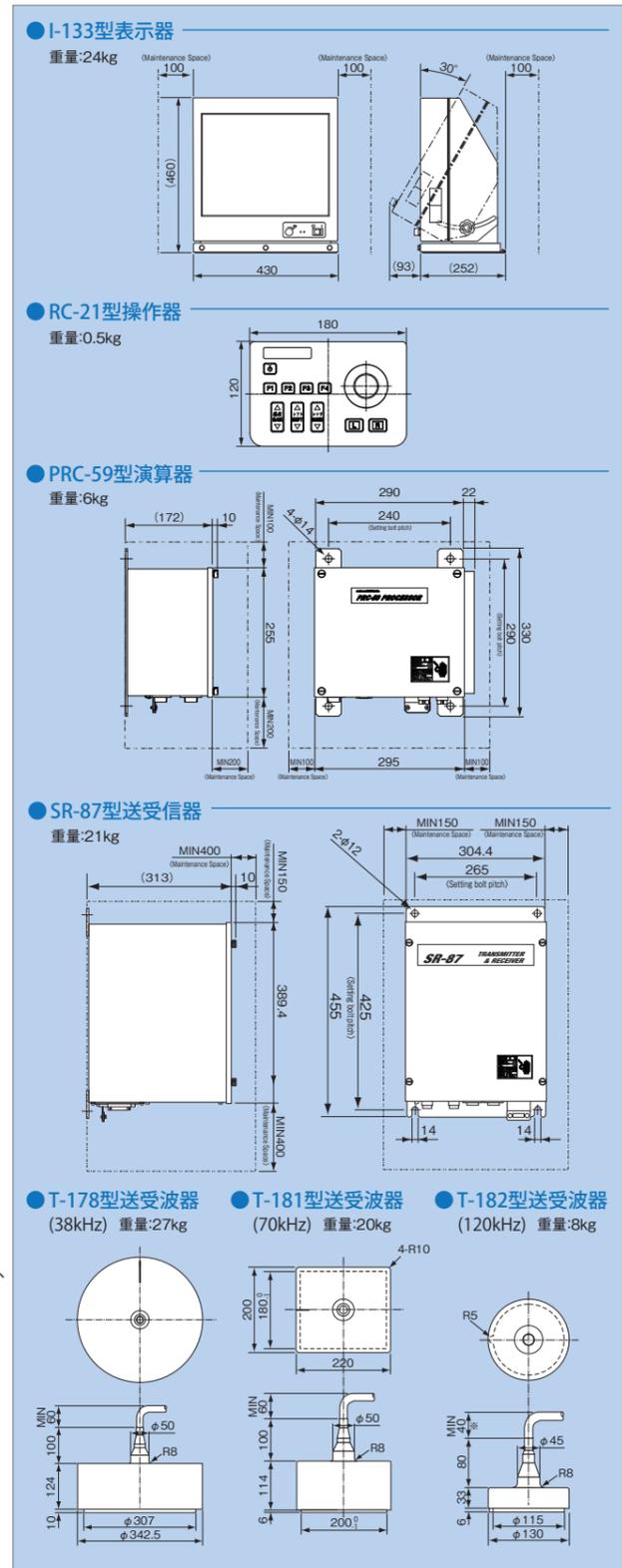


仕様

- 表示:**液晶ディスプレイ1280x1024 (SXGA)
操作:RC-21操作器(トラックボール搭載)による操作
 電源、レンジ、感度、シフト、ユーザーキー(4個)
送信:パルス幅0.3/0.6/1.2/2.4ms
 出力レベル1~10 (10段階)
 送信周期:レンジ時間×2~5倍または、外部機器に同期した周期
 ※レンジ時間(s) = 測定レンジ(m) / (音速設定(m/s) / 2)
 送信周期最小値133(ms) ※演算処理内容により変化
受信:TVG処理 20logR (SV)、40logR (TS)、Flat、CONV (従来方式)
 TVGボリューム0.0~10.0 ※CONVモードのみ動作
 表示感度 0.0~10.0
 表示海底感度 -10.0~10.0 ※海底以深の感度の変更
表示機能:普通画:通常の魚探画
 拡大併画:普通画の拡大画、または普通画の海底固定画を併画
 A スコープ:普通画、拡大併画に対するAスコープ
 水深表示:各魚探の水深値の表示
 航海情報表示:緯度経度、船速、船首方位を表示
 ネット水深表示:魚探画に水深値の表示(最大4台)
 水温表示:外部から入力された水温値を表示
 魚体長グラフ:選択範囲の魚体長の組成グラフを表示
 (但しスプリットビーム接続時)
 トレース表示:選択範囲のトレースグラフを表示
 (但しスプリットビーム接続時)
表示画面数:最大5画面(4周波+周波数差)
スケール:Meter, Fathom, Feet, Hiro (尋)
レンジ:10~5000 (Meterスケール時)
オリジナルレンジ:任意レンジ値設定、但し10 (スケール) ステップ
自動海底追尾:オートレンジモード、オートシフトモード
シフト:レンジの最大値を超えない範囲でレンジの1/5ステップで可変
表示色:16/64色
カラーパターン:8種類
海底線:白、黒、地色抜き、OFF
メーカー:分、時刻、距離
画像送り速度:3、2、1、1/2、1/3倍
画像送り方向:通常(左方向)、反転(右方向)
干渉除去:4種類(弱、中、強、補間)
弁別処理:水平弁別 1~20
 垂直弁別 1~20
海底レベル:カラー表示(16または64段階)
収録機能:画像:JPEG形式、解像度:1280×1024
 生データ収録:ソニックフォーマット、KFC-3000互換
外部インターフェース:同期信号入出力(TTL正・負)、航海情報入出力
 (NMEA0183対応機種)、網深度(ソニック社製ネットファインダー、
 もしくはキーイング入出力)
対応言語:日本語、英語
電源容量:PRC-59型演算器 単相AC100V~AC220V±15% 60VA
 SR-87型送受信器 単相AC100V/AC220V(切替式、
 出荷時設定)±15% 200VA
環境温度:I-133型表示器 -5~45°C
 RC-21型操作器 -5~45°C
 PRC-59型演算器 -5~45°C
 SR-87型送受信器 -5~55°C
 上記、結露なきこと

外形寸法図・重量

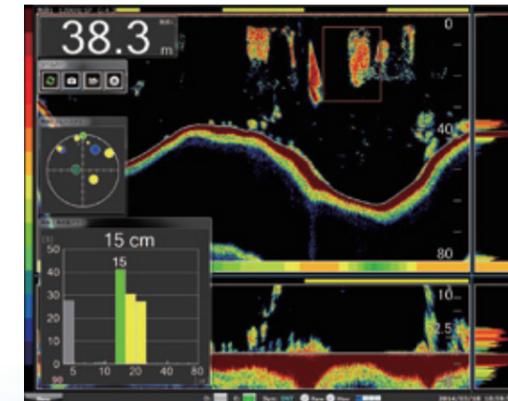


魚体長魚探

KSE-300

KSEシリーズ スプリットビーム送受信器

Sizing Echo Sounder with Split beam transducer



安全に関する注意: 商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい。
 ●カタログ記載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。



株式会社ソニック 〒190-0012 東京都立川市曙町1-8-12 一清ビル4階
 TEL 042-512-5487(代表) FAX 042-595-9810 E-mail: info@u-sonic.co.jp



東京支店 東京都立川市曙町1-8-12 一清ビル4階 TEL 042-512-5495 FAX 042-595-9950
 海外営業部 東京都立川市曙町1-8-12 一清ビル4階 TEL 042-512-5496 FAX 042-595-9950
 長崎支店 長崎県長崎市恵美須町6-9 TEL 095-821-5321 FAX 095-825-3673

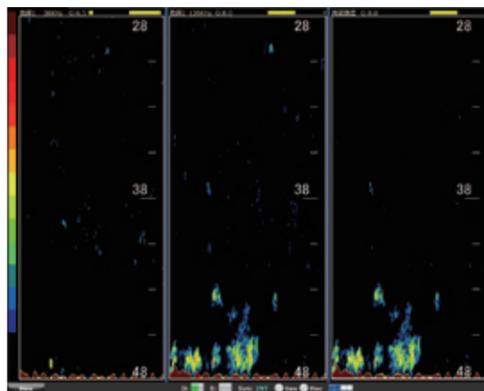
確かな魚体長と魚群情報で、効率的な操業を強力支援!

新機能

- 魚体長グラフがさらに高精細でスムーズに表示
従来比 1.5 倍のデータ取得量とパルス幅縮小でさらに高精細に
- 専用操作器で操作性が大幅アップ
- マルチスクリーン
最大5画面のエコーグラムを同時に表示可能に
- 生データの収録機能を標準搭載
- 最先端技術の超高精度デジタルTVGを採用
干渉除去、画像弁別等も性能向上
- 周波数差
対象とする魚群の抽出に効果 ※2周波以上のシステムで可能となります。

周波数差

「周波数差」とは、周波数Aと周波数Bの差のデータを抽出し描画する機能です。



生データ収録

選択的漁業や資源保護のみならずバイオマス評価にも活用したいというご要望にお応えし、生データの収録機能を新たに追加しました。収録はワンタッチで行え、データはUSBメモリに記録されます。KFC互換の場合、解析ソフトはEchoview※に対応。

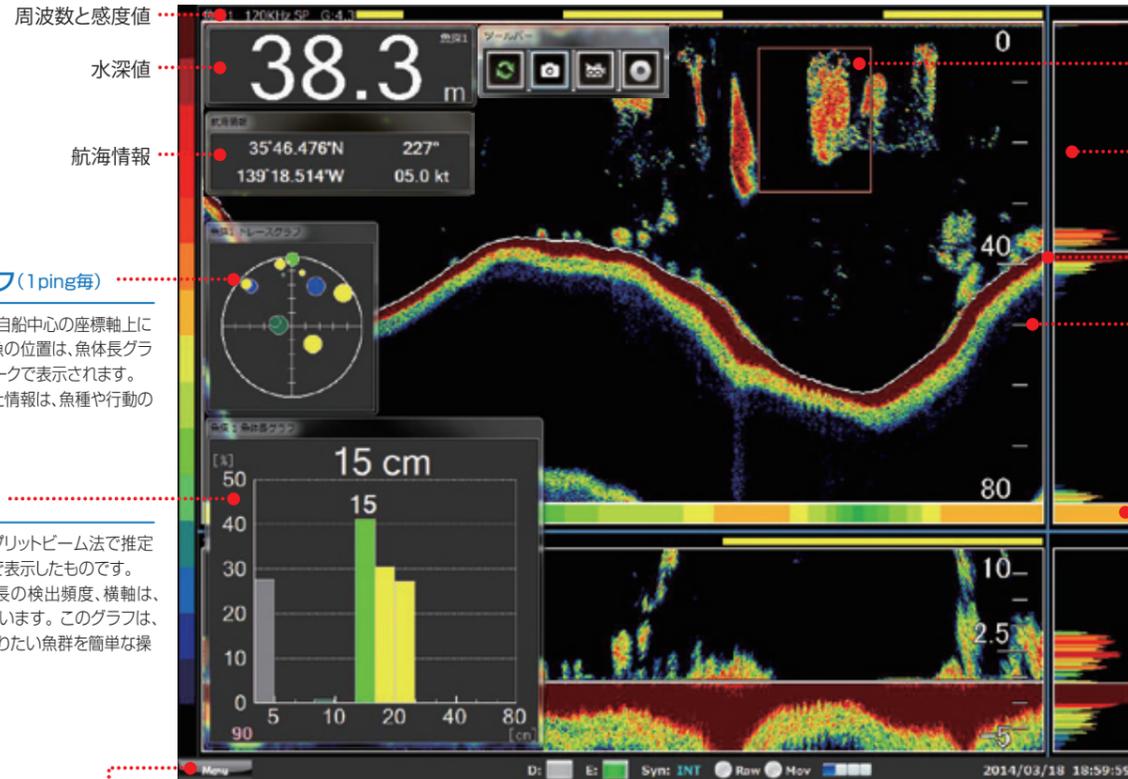


収録設定画面



USBメモリ

※EchoviewはMyriax社の登録商標です。



トレースグラフ(1ping毎)

単体魚の分布状況を自船中心の座標軸上に表示する機能です。魚の位置は、魚体長グラフと同色のパルスマークで表示されます。このグラフで得られた情報は、魚種や行動の推定に役立ちます。

魚体長グラフ

魚体長グラフは、スプリットビーム法で推定した魚体長をグラフで表示したものです。グラフの縦軸は、体長の検出頻度、横軸は、魚体長で表現されています。このグラフは、ユーザーが体長の知りたい魚群を簡単な操作で表示できます。

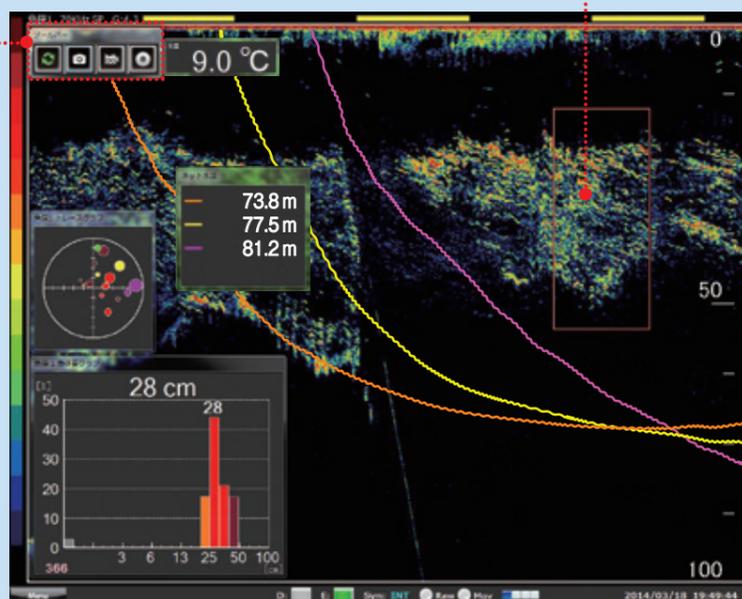
メニューボタン (プルダウン構成)

データ保存フォルダの使用率を表示

ツールバー

画面や連続静止画の保存。USBメモリにJPEG形式で保存されるので、通常のパソコンで簡単に見ることができます。

サバの群れ



※上記画像のネット水深は、弊社ネットファインダー(3周波)をご使用頂いた場合のイメージです。

任意に選択された範囲内の魚群の魚体長を計測 (他にも3種類の選択方法が可能)

Aスコープ

海底(白抜きで表示)

目盛

海底レベル

(海底の反射の強さを色で表示したもの) 水中のエコーグラムとは別に海底積分の結果に基づきカラー表示します。

海底拡大表示 (海底固定表示)

海底

専用操作器 (RC-21)

電源キー ユーザーキー (任意に設定し、ワンボタン操作が可能)



トラックボール

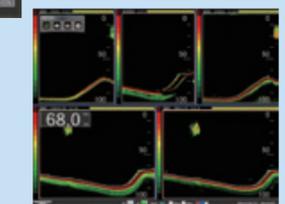
左右キー

感度/シフトレンジ 調整

マルチスクリーン

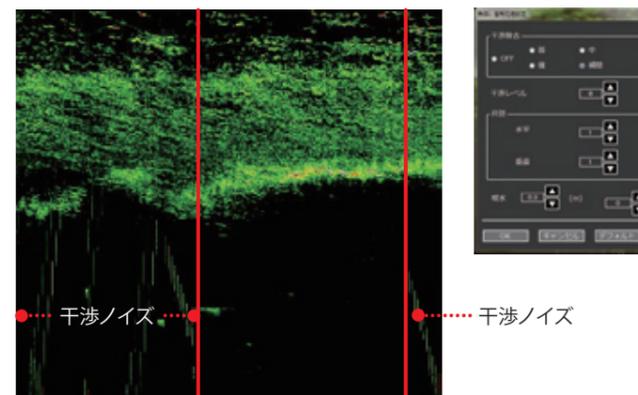
最大5画面表示

※各ウィンドウはサイズや配置を自由に変えられます。



干渉除去

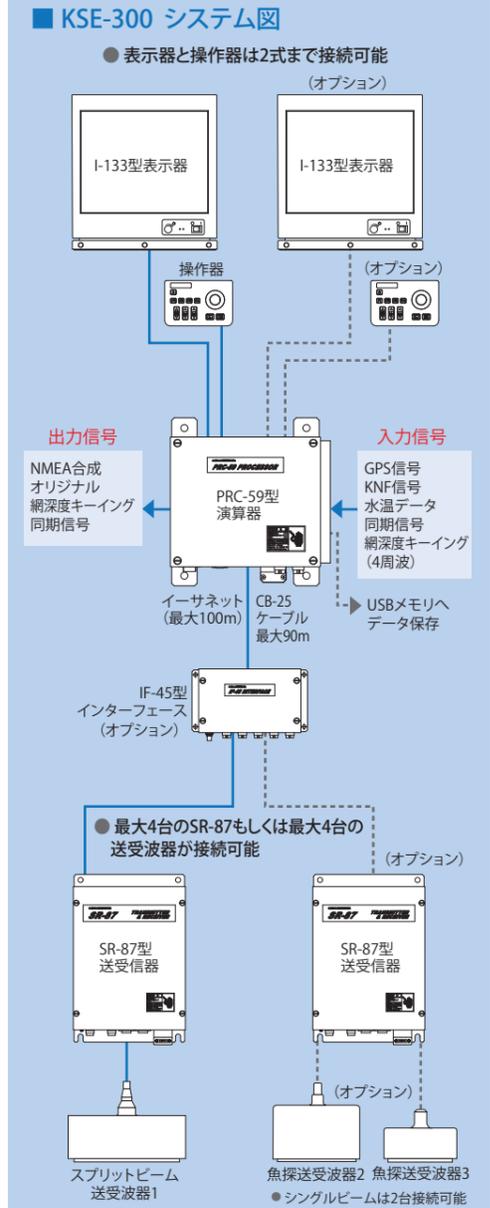
下記画像は実海域においてKSE-300(周波数:70kHz)で干渉除去機能をOFF→ON→OFFの順に記録したものです。



干渉除去 OFF

干渉除去 ON

OFF



- 魚体長魚探 KSE-300
 - 送受波器:スプリットビーム
 - ビーム幅は、8.5°×8.5°(-3dB、全角)
 - 38.0kHz :T-178型(送信出力3kW)
 - 70.0kHz :T-181型(送信出力3kW)
 - 120.0kHz :T-182型(送信出力1.5kW)
- カラー魚探 KCE-300
 - 以下のシングルビーム送受波器も選択可能です。但し、魚体長の測定は行えません。
 - 15kHz :T-105A型(送信出力2kW)
 - 24kHz :T-51C型(送信出力2kW)
 - 50kHz :T-51H型(送信出力2kW)
 - 75kHz :T-51K型(送信出力2kW)
 - 200kHz :T-105R型(送信出力2kW)